

MYタウン

赤坂青山

AKASAKA AOYAMA

地元ならではの
旬なトピックスを
お届けします!

特集① 地元で愛され続ける

「100年越えの老舗」



ポルシェ



レクサス



マクラーレン

特集②

【青山通り】歩いて、
世界の名車に触れる

ディーラー
ストリートめぐり

特集① 地元で愛され続ける

「100年越えの老舗」

地元とともに歩んできた長き歴史

赤坂青山には代々受け継がれ、100年以上続く老舗が何軒もあります。そこで今号では、今もなお地元根付いて、住民に親しまれている和菓子屋さん、お茶屋さん、本屋さんをクローズアップ。これから新しい年を迎えるにあたって、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？

【創業132年】

節目はいつもうさぎ年！
「縁と時」がつないだ小さな本屋さん

山陽堂書店

DATA

北青山3-5-22 ☎03-3401-1309
営業時間：11:00～19:00（土曜は11:00～17:00）
定休日：日・祝日

明治24年(1891)の創業の年も、店舗を移転した年も、谷内六郎の壁画が生まれた年も、そしてギャラリーのある本屋さんに改装した年も、“うさぎ年”という山陽堂書店。

12回目のうさぎ年を迎えた今年、創業132年の歴史を振り返ると、まず青山の地を選んだ理由は、“将来性を見込んで”というから、初代はかなり先見の明がありましたね。

1970～80年代は美容院も増え、ファッション雑誌が飛ぶように売れました。

平成23年(2011)にギャラリーのある本屋さんに改装してからは、イラストレーターの安西水丸さんや和田誠さんとのご縁につながり、個展やトークイベントを開催。生前、安西水丸さんとブックカバーをつくりましょうと話していましたが、急逝されてかないませんでした。けれども、和田誠さんが「水丸さんがやることなら」と、山陽堂書店のオリジナルブックカバーをつくってくれたそうです。

4世代目の遠山秀子さんに、大切にしていることは何かと尋ねてみると、それを裏付けるかのように「縁と時(タイミング)ですね」と即答。そして、「本と人とのつながりを大切にしている町の小さな本屋さんなので、気軽に足を踏み入れてください」とのメッセージでした。

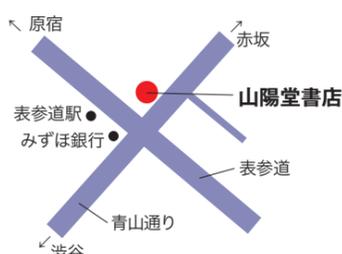


13歳の頃からお店を手伝っているという、店主の遠山秀子さん。店頭でも配布されている「山陽堂だより」を月1回発行しています



1階から中2階を見上げたところ。書棚を通してお客さんとやり取りしている感覚だそうです

現在の山陽堂書店の外観。1階～中2階は書店、2階はギャラリー、3階は喫茶店(不定期営業)になっていて、多目的に利用できるのがうれしい



大正～昭和初期の頃、現在の御幸通りの入口付近にあった山陽堂書店



昭和6年の地上3階、地下1階の山陽堂書店。空襲で焼け残った



2011年にギャラリーのある本屋さんに改装。『週刊新潮』の表紙で有名な谷内六郎の壁画は、幕がかり見られないこともありますが、毎年1月1日～3日、5月25日、8月15日は幕が外されるので、見ることができます

©yuji kimura



3階にある「山陽堂珈琲」は不定期営業。和田誠さんのイラストがプリントされたオリジナルマグカップでいただくこともできます



2階のギャラリー。取材時は「安西水丸の絵と言葉展」が開かれていました。引き続き、11月27日(月)～12月2日(土)「口丸弘子 絵織物展」、12月6日(水)～23日(土)「朝吹真理子 道の時間」を開催の予定(日曜休み)



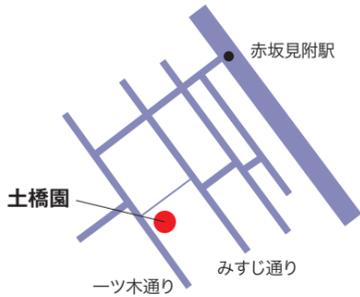
[創業131年]

常に新しい発想で挑戦し続ける老舗の姿勢

土橋園

DATA

赤坂3-17-8 ☎03-3582-3788
営業時間：10:00～18:30/11:00～18:00 (土)
定休日：日・祝日



赤坂の顔として、さまざまな活動にも力を入れている土橋武雄さん



創業130年を超え、赤坂の一本木通りで暖簾を守る赤坂銘茶「土橋園」。

関東大震災や東京大空襲を乗り越え、長い歴史の中で大事にしていることは、5代目店主の土橋武雄さん曰く「新たな伝統を作っていくこと」。昭和42年(1967)には企業内の給茶業務の効率化を図るために給茶機のリース事業を始め、日本で最初の給茶機専用茶葉を開発されました。

また、静岡の掛川の荒茶を全国初の荒茶として三越で販売し、好評を得たことも。

外国人の来店も増えており、日本人よりもお茶について詳しいのではないかとと思うくらい皆さん目を輝かせているそうです。

そんな土橋さんのおすすめは、やはり「荒茶」。ほのかに香る甘い香りとまろやかな飲み口が特徴で、ぜひ一度味わってみてはいかがでしょうか。



静岡茶などのお茶だけでなく、茶道具も取り揃えていて、外国人にも人気とのこと

[創業128年]

手作業で「目の行き届く範囲」にこだわる商品づくり

赤坂相模屋

DATA

赤坂3-14-8 ☎03-3583-6298
営業時間：10:00～18:00
定休日：日・祝日



あんみつ、ところてん、水ようかん、豆かん、くず餅。明治28年(1895)の創業以来、無添加、作り置きをしない製法でこの5種類だけを作り、味を守り続けているのが、赤坂相模屋。

「手作業で、目の行き届く範囲で作っているので、少品種、少量生産です」と話す4代目店主の宮治敏明さんが、いちばん大切に、いちばん難しい仕事というのが、商品の材料となる寒天づくり。

「原料の天草が最も重要なので、伊豆七島や西伊豆から吟味して使用しています。ただ、同じ原料でも季節によって品質が変わってしまうので、その時々気候によって天草の配合を変えて、いつでも同じ品質のものができるように心がけています」

過去に百貨店からの出店の勧誘に対して、他所

できたてのところてんの入った舟とよばれる大きな器の前で宮治敏明さん。「毎日朝晩、食事の前に必ずところてんを1杯食べています」とのこと



に行ってしまうと品質管理が見えなくなるからという理由で断ったことも。あくまでも「目の行き届く範囲」にこだわり続ける姿勢に、老舗の暖簾を守る強い意志が感じられました。



「この味がいちばん」と、お客さんに二度三度と来ていただけるのがうれしいです」と店主。創業以来、変わらぬ商品は、多くの根強い最良客に愛されています

主力商品のあんみつは、セットのほか、寒天、蜜などの材料を1種類ずつでも販売しているのがリピーターに人気



赤坂アオノヤの看板を守るために、さまざまなチャレンジを行っている青野啓樹さん

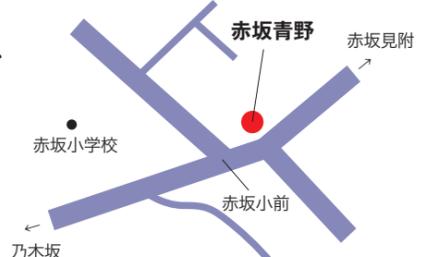
[創業124年]

伝統の味と新しさが楽しめる和菓子屋

赤坂青野

DATA

赤坂7-11-9 ☎03-3585-0002
営業時間：9:00～18:00/9:00～17:00 (土)
定休日：日・祝日



テレビドラマへの技術指導などを行っているのも老舗ならではの信頼の証です

定番から新作まで、訪れる人々を楽しませてくれます



5代目の青野啓樹さんが、笑顔あふれる従業員の皆さんと共にお店の暖簾を守っています。

3代目が工夫した銘菓「赤坂もち」など伝統の味を守りつつ、時代を採り入れた「冷やしみたらし」、ネーミングが素敵な黒糖ミニ大福の「感謝の喜もち」などお客さんのニーズを捉えながら新商品のプロデュースにも余念がありません。

現在は、赤坂地域には本店の他に4店舗ありますが、いかにお客さんに喜んでいただくか、お客さんの利便性などを考え、5代目自ら立地を選ん

で出店交渉をされたそうです。そんな5代目の行動力が老舗を守り、成長させる原動力になっていると感じました。

本店の暖簾をくぐると、色とりどりの目にも鮮やかでおいしそうなたくさんの和菓子がお出迎え。スタッフの方が丁寧に説明してくださり、ゆったりとした空間の中で商品を選ぶことができます。ほとんどの和菓子が1つから購入できるのはうれしい限り。赤坂の街を散策しながら、お気に入りのMyスイーツを探しに立ち寄ってみませんか。

[青山通り] 歩いて、世界の名車に触れる ディーラーズストリートめぐり

赤坂から青山につながる青山通りは、今続々と自動車のディーラーが増えていて、ディーラーズストリートとなっています。国産、輸入車を問わず、個性的なブランドが勢揃いしているので、クルマ好きは興味を惹かれるのではないでしょうか。そんなディーラーズストリートを巡ってみましょう。

DEALER STREET

・神宮外苑 ・東宮御所

赤坂見附駅

BMW 青山スクエア
北青山2-12-16
☎03-5411-8100

レクサス青山
北青山2-5-8
☎0120-929-584

アストンマーティン東京
北青山1-2-3
☎03-5410-0070

ROUTE 246

青山通り

青山一丁目駅

ホンダ ウェルカムプラザ青山
南青山2-1-1
☎03-3423-4118
※ショールームのため、車両販売はしていません

メルセデス EQ 青山
北青山2-3-1 伊藤忠ガーデン内
☎03-5413-3511

マクラーレン東京
赤坂7-1-1
☎03-6438-1963

アルピナ青山ショールーム
赤坂7-1-15
☎03-3478-3511

表参道駅

Volvo Studio Tokyo
南青山3-1-34
☎03-6773-1353

ポルシェセンター青山
南青山3-11-13
☎03-6630-2001

外苑前駅
南青山三丁目交差点

・青山霊園

PORSCHE | ポルシェセンター青山

地元根ざして、地域貢献にも積極的



ゼネラルマネージャーの黒川龍さん。これからも地域活動に力を入れていきたいとのこと

ポルシェにまつわるさまざまなグッズやアイテムも揃っています

ポルシェを代表するモデルがズラリ。黒川さんもお気に入りのタイカンで、EVです



ポルシェセンター青山は平成27年(2015)に旗艦店としてオープンし、新車販売のトッププレイヤーとして全国から注目を浴びています。ポルシェブランドは、911シリーズやボクスター、ケイマンなどのスポーツカーが主力です。一方で、カイエンやマカン、パナメーラなどのSUVやスポーツセダンも幅広くラインナップされ、多くのお客さんに支持されています。

環境対策にも積極的で、カーボンニュートラルを目指し、地球温暖化防止の観点から開発されたEVのタイカンも大成功を収めています。床面へのバッテリー配置により、ポルシェが持つ低重心の運動特性をEVでも具現化し、異次元の走りを実現しています。

ゼネラルマネージャーの黒川龍さんは、地域に根ざしたディーラーでありたいとの想いが強く、

神宮外苑花火大会やハロウィンなどのイベントにも積極的に参加され、とても親近感を覚えました。

青山通りを彩る高級カーディーラーとしての成功だけでなく、地域社会との調和を大切に、持続可能な未来に向けた一歩を踏み出しています。これからもポルシェセンター青山の活動に目が離せません。

LEXUS | レクサス青山

レクサスブランドの発信基地



今回、お話をうかがったゼネラルマネージャーの木田昌孝さん

店内には新車だけでなく、認定中古車やグッズも展示されています



レクサスのEVであるRZ。木田さんのおすすめのモデルです



レクサスの日本上陸から2年後の平成19年(2007)、レクサスの情報発信基地を兼ねたインターナショナルギャラリーとしてオープンした施設。

自動車のみならず、ヨットの製造、カフェの展開、エアレースや環境活動など、さまざまなライフスタイル提案を行っている最新の“レクサス”と出合える場となっています。

自然豊かで国際的な“神宮外苑”という土地柄、

木を多用し、“和”も取り入れたという内装にとっても心が安らぎます。日英仏などの多言語での対応も可能とのこと。お客さんには著名な芸能人や財界人、大使館関係者など多様な方が含まれ、人気の車種やカラーもバラエティに富んでいて、赤やオレンジなども人気だそうです。

ビルに入居しているという特殊性ゆえ、店づくりは難しい点が多いそうですが、天井が高く快適

で、地下が整備工場になっているというのも驚きです。

木田さんのおすすめは、レクサスRZ(電気自動車)です。車と人が対話するような一体感のある走りを追求したEV車がお気に入りとのこと。

レクサスは、敷居が高いと思われがちですが、気軽にご来店いただきたいとのこと。



7台もの展示車がズラリ。規模の大きな赤坂ショールーム

McLaren | マクラーレン東京

F1でお馴染みのテクノロジーに触れる



青山ならではのお話を聞きしたゼネラルマネージャーの末次政則さん

貴重な12Cシャーシも展示されていて、間近に見ることができます



F1で活躍するマクラーレンのロードカー部門であるマクラーレン・オートモーティブが製作するスーパーカーを取り扱うのがマクラーレン東京です。同販売店が設立されたのは平成23年(2011)のことで、赤坂ショールームは翌年6月にオープンしました。それ以来、アイコン的な存在になっています。

対応していただいたのはゼネラルマネージャーの末次政則さん。まずはマクラーレンの魅力につ

いて、「スーパーカーのブランドはほかにもありますが、マクラーレンは視界が広くて乗りやすく、乗り心地もいいのには皆さん驚かれますね。土台はカーボン製で軽くできるのと、安全性も大きく高めることができます。こういったのはF1の技術があるからです。お客様は、東京だけでなく全国各地から幅広い年齢層の方にご来場いただけます」とのこと。

愛用者には年輩の方や、なかにはアスリートの

方も多くて、究極のスポーツカーという点で共通するのかもしれません。

末次さんのお気に入りモデルはアルトゥーラ。プラグイン・ハイブリッドで、4種類の走行モードがあり、状況に合わせた走りが楽しめます。「青山通りはディーラーストリートとしてイメージがいい場所です。試乗もできますので、皆さんも気軽に足を運んでください」とのこと。気になる方はぜひ試乗してみたいと思います。

青山地域住民・ワーカーにインタビュー

南青山で70年間、親族で地域医療を担う

きよみずみ
許瑞美さん

住まい(居住歴): 南青山(70年)
仕事: 中山医院(内科他)院長



左から、姉の許瑞枝さん、院長の許瑞美さん、姪の上井文瑛さん

昭和27年(1952年)、南青山に父親が開業して以来、町のお医者さんとして住民に親しまれている中山医院。現在は内科で院長の許瑞美さん、GP(かかりつけ医)として60年近く米国で開業・数年前に帰国した姉の許瑞枝さん、眼科医で姪の上井文瑛さん、リウマチ専門医の川合真一さんと共に地域医療に携わり、代々、住民の健康管理をサポートしています。

今回、代表してお話をうかがったのは、院長の許さん。青南小学校の大先輩です。父親の開業がきっかけで南青山三丁目に住み始めて70年、当時は南青山の自宅から富士山がまるまる見えたとの話には驚きました。

先生は慶應義塾大学医学部を卒業後、勤務医の道へ。そして総合病院で内科部長を務め、定年退職後の平成27年(2015年)に中山

患者さん目線でお話をよく聞き、わかりやすく説明してくれる許院長。院長とおしゃべりが楽しみで通院する患者さんもいるそうです



医院をリニューアルして、開院したのでした。

総合病院での豊富な経験を活かし、丁寧な診察、迅速な診断を心がけている先生。診察中に血液検査の結果が判明し、その場で説明。専門は糖尿病を含む内科全般ですが、「今は診療科が細分化されているので、患者さんの症状に適した専門外来につなぐことも大切にしています」とのこと。ワクチン接種の際も丁寧に体調を確認、人間ドックの結果も詳しく診てくれます。日常生活で気を付けることも事細かにアドバイスしてくれるので、健康管理はお任せで安心です。

日々診察でお忙しいなか、外食はせず、自ら調理し、自宅で食事。料理は和洋問わず、焼く、煮る、蒸すととてもシンプル。お酒は1週間にワイン1本と決めていて、「週半ばで1本飲み終わったら、来週までお預け」とのこと。編集委員も見習います。

INFORMATION

[インフォメーション]

地域
だより

Vol.8

子育てひろば「あい・ぽーと」

あい・ぽーとは青山通りから一步中に入った静かな環境の中に位置する、元幼稚園跡地を活用した子育てひろばです。



木の香りが漂う
明るいエントラ
ンスが来館者を
お迎えます



あい・ぽーとは港区外苑前で、2003年から元区立幼稚園の跡地を活用して、地域の子育て・家族支援の活動をさせていただいております。孤軍奮闘の子育てに悩み苦しむ親（特にお母様たち）に「心と体を休める時間」をもっていただくための「理由を問わない一時保育」と、それを支える地域の方々の「人材養成」に特に力を注いできました。

子育てや介護等々の経験をいかして若い子育て世代の役にたちたいと願う女性たち、仕事ばかりで地域にも子育てにも無縁だった反省から「子育て・まちづくり支援プロデューサー」に志願するシニア世代男性たちが、あい・ぽーとに集い、生き生きと活動されています。人生経験はさまざまですが、願いは一つ。“親子が幸せになれる地域創りを目指したい！”です。

かつてご自分の子育ての時にお世話になったからと、今度は支援者になってくださる方も近年増えて、うれしい循環が起きています。老若男女共同参画で、“支え・支えられてお互いさま”の心に溢れた地域をめざして、あい・ぽーとのスタッフは日々、支援者さんたちと心一つに活動しております。ぜひ、遊びにいらしてください。

(施設長 大日向雅美)

世代を越えての支え合い、みんなで子育てを支援



ひろばのティースペースで、薬膳料理講座の後、食事を楽しむ母親と子どもたち



2004年度から継続して実施している「港区子育て・家族支援者養成講座」。厚生労働省の子育て支援員資格のモデルになりました。認定者はあい・ぽーと内外、港区内で活躍されています



2階ホールでは、様々なイベントを行っています。クリスマスコンサートは恒例プログラム。今年もやります

コロナ禍で家に閉じ込められている親子に向けて、子育て・家族支援者さん・まちプロさんからのオンラインひろばビデオメッセージ

都税事務所からのお知らせ

都税がスマートフォン決済アプリで納付できます

都税の納付にスマートフォン決済アプリを是非ご利用ください。アプリ内で納付書のバーコードを読み取るだけで、いつでも、どこでも、簡単に納付できます。詳細は、東京都主税局ホームページをご確認ください。

来所せずにお手続きができます

東京都主税局では、納税者の皆様が都税事務所等に来所することなく、郵送やインターネット等でお手続きできる仕組みを設けております。郵送や電子による申告、申請・届出、キャッシュレスによる納税方法等をぜひご利用ください。詳細は、東京都主税局ホームページをご確認ください。

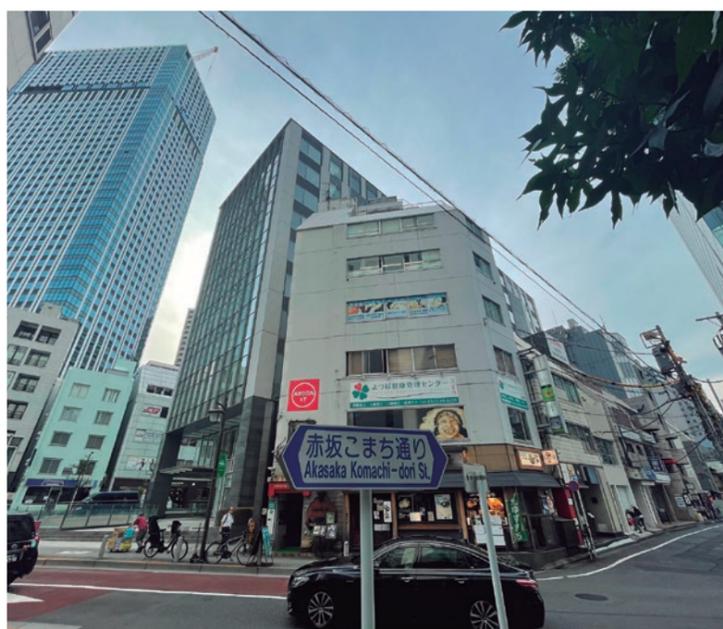
不動産登記申請時には課税明細書がご利用いただけます

不動産登記の申請を行う際には、登録免許税の算定のため、固定資産の価格を記載する必要があります。その価格は、「固定資産税・都市計画税 納税通知書」と同時期（6月）にお送りする、課税明細書でご確認いただけますので、有料の評価証明は原則不要です。詳しくは東京都主税局ホームページをご確認ください。

認定長期優良住宅（一定の要件を満たすもの）を新築した場合、固定資産税が減額されます 1月31日までに申告してください

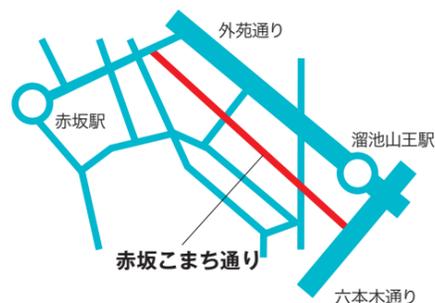
- ・期間：新たに固定資産税が課税される年度から5年度分（3階建以上の耐火・準耐火建築物については7年度分）
- ・軽減税額：固定資産税額（居住部分で1戸あたり床面積120㎡相当分までを限度）の2分の1を減額
- ・住宅が新築された年の翌年（1月1日新築の場合はその年）の1月31日までに、減額の申告が必要です。詳細は、東京都主税局ホームページをご覧ください。

●問合せ/港区にある物件について 港都税事務所 ☎03-5549-3800（代表）



新しい道路「赤坂こまち通り」

この度、特別区道第1171号線（赤坂2丁目3～5番区間）の道路通称名が「赤坂こまち通り」に決定しました！ 広報みなど8月1日号にも掲載しておりますので、ぜひご承知おきください。



赤坂地区総合支所からのお知らせ

港区×岐阜県郡上市との交流事業 田舎の夏休み体験教室を 実施しました！

港区と交流基本協定を結ぶ岐阜県郡上市。その郡上市に赤坂・青山地域の小学生（4年生～6年生）が訪問する「田舎の夏休み体験教室（岐阜県郡上市との交流事業）」を8月26日（土）～28日（月）に実施しました。今年は計30名の児童が参加し、伝統ある郡上本染め体験、郡上おどり、民泊など、郡上市の豊かな自然・文化・歴史を学びました。



長良川ラフティング体験



鮎つかみ体験

●問合せ／赤坂地区総合支所 協働推進課 地区政策担当
☎03-5413-7013

和歌山市 SDGs 体験ツアーを 実施しました！

9月23日（土・祝）～24日（日）にかけ、赤坂・青山地域の子ども・保護者が和歌山市に訪問しました。当事業は、和歌山の豊かな自然の中で歴史とSDGsについて学ぶものです。赤坂地域と歴史的つながりのある和歌山市で学習し、学んだことを活かして持続可能な社会を実現することを目的に様々なことを体験しました。



海岸でのゴミ拾い



和歌山城の歴史の学習



●問合せ／赤坂地区総合支所
協働推進課 地区政策担当
☎03-5413-7013

家具転倒防止器具等を 無償で支給しています



区内に居住し、住民登録をしている世帯に対して、家具の転倒を防止する器具などを無償で支給しています。

申込方法

申請書に必要事項を記入し、各地区総合支所協働推進課窓口にて提出、または防災課まで郵送にて提出ください。詳細は下記の二次元コードをご参照ください。



ふんばりくんZ



とびらロック



●問合せ／防災危機管理室 防災課
地域防災支援係
☎03-3578-2516

ガラス飛散
防止フィルム



岐阜県郡上市と香りを テーマにした体験交流会

赤坂・青山会議

赤坂・青山会議の参画企業である株式会社フィッツコーポレーションが、岐阜県郡上市との体験交流会「香り×自由研究」プログラム～香りだからこそその価値のつくり方・届け方を学ぼう～を8月8日（火）に開催しました。

同イベントでは郡上市の中学生19名が、会社見学を通して香りについての勉強会を行った後、オリジナルのルームディフューザーづくりを体験しました。

このプロジェクトは、香りについて興味・関心を広げ、香りの良さを伝えていくことを目的に2019年よりスタートしました。未

来を担う子どもたちに向けて、「香り×自由研究」という形で実施しています。

ディフューザーづくり体験では、慣れない作業に戸惑いながらも贈る相手に喜んでもらえる香りづくりに真剣に取り組んでいました。イベントは大盛況で、香りの会社で働くことへの興味をもった学生も多くいたようです。

岐阜県郡上市との体験交流会

郡上市教育委員会が実施する「ふるさとへの愛着と未来の夢を育てる」ことを目的とした体験交流活動で、子どもたちが大都市のくらしや仕事について調べ、人々との出会いから学んだことについて、伝え広げることができるような活動を企画・実施しています。



赤坂・青山会議とは…

赤坂・青山地域で、社会貢献活動を行っている地域の事業者・教育機関で構成されている会議体で、地域の課題を企業間の連携を通じて解決する目的で活動を行っています。

●問合せ／赤坂地区総合支所 協働推進課 地区政策担当
☎03-5413-7013

●問合せ／株式会社フィッツコーポレーション メディア掲載用 ☎0120-79-5772
〒107-0061 東京都港区北青山3-6-1 オーク表参道ビル 7・8F
<http://www.fits-japan.com/>

編集委員おすすめの [レストラン情報]

Best place to eat



和食とフレンチの融合から生まれる、オリジナリティあふれる芸術的な料理。目でも味わえます

Brasserie Tomo ブラッセリートモ

実力派シェフの味が気軽に楽しめる
人気店が麻布十番から移転オープン

●赤坂3-18-7 パラッツォカリーナ4F ☎03-6230-9955

麻布十番の人気店が赤坂へ。海外時代のお客さんなどリピーターファンが多い「ブラッセリートモ」は、平成元年(1989)にサンフランシスコでオープン。「赤坂は土日にやっ



明るく開放感あふれる店内で、ゆったりと食事を楽しむことができます

ている店が少ないですね。ふらっと訪れてほしいので、いつも開けていたいです。

シェフの奥田寛成(ともしげ)さんは神戸メリケンパークオリエンタルホテルで総料理長を務めていた際、「お客様のおいしい!という表情が見たい」という思いが募り、対面式のお店をやろうと決意されたそう。親しみやすい笑顔が素敵なシェフの、懐かしくておいしい味をぜひ、ご賞味ください。

旬の食材など、素材を活かした料理がおすすめ



Little Darling Coffee Roasters

リトルダーリンコーヒーロースターズ

緑豊かな広場の中で
スペシャルなコーヒーを

●南青山11-12-32 カフェ棟1F ☎03-6438-9844

南青山一丁目に位置する緑豊かな複合施設「SHARE GREEN MINAMI AOYAMA」内にあるコーヒーロースターカフェ。店内に入るとふわりとコーヒー豆の良い香りが漂います。西海岸をイメージしたインテリアの店内には世界各地の選りすぐりの豆がずらりと勢揃い。コンセプトは「90年代の青春」で、ほろ苦く甘酸っぱい恋の気持ちを表現しています。

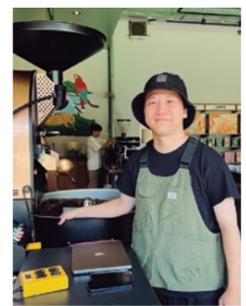
バーガーやサンドなどのフードメ

ニューも充実していて、テイクアウトもOK。バリスタである赤川直也さんおすすめの時間帯は朝。これからの季節に、広場内のベンチに寝転がり空を見ながらスペシャルな一杯を味わってはいかがでしょうか?



開放感のある公園内に位置するロースターカフェ。これからの季節にぴったりの気持ち良い空間

コーヒー豆は「コーヒーフェストラテアート世界選手権2016」で世界2位に輝いたトップバリスタ、赤川直也さんがセレクト



[赤坂・青山 地域の活動]

中之町幼稚園ファザーリングクラブ

子どもの笑顔、お母さんや先生たちからの感謝の気持ちが活動の喜びになっています。

活動の内容を教えてください

クラブは2022年9月に発足し、中之町幼稚園に通う子どものお父さんが、運動会、餅つき、バザーなど幼稚園のイベントがスムーズに行われるための準備、手伝いを行っています。子どもの見聞を広めるための企画をとおして、総勢16名のクラブ員で子どもの成長に貢献する活動をしています。

また、お父さんと子どもが休日にイベントに参加することで、お母さんが一人の時間をつくることもできます。

活動する中で、どのようなやりがいや大変さを感じますか?

子どもの成長と経験を積んでもらうために活動していますが、先生やお母さんたちから想像以上



に感謝されることにやりがいを感じます。特に力仕事やお祭りの盛り上げ役などで喜んでもらえることで、携わる側も子どもの役に立っている実感を持つことができます。

また、活動時間が午前中から昼間ということもあり、仕事をしているお父さんにとっては幼稚園の活動に参加したいと思っても時間が割けない方が多いので、都合を調整する点が大変だと感じます。

地域で活躍している方々を紹介

Vol.35



中之町幼稚園
ファザーリングクラブ会長
碓田 拓磨さん
うすだ たくま

この活動について、今後どのように展開していきたいですか?

まずは幼稚園からもお母さんたちからも今よりも頼りにされる存在になることが第一ですが、あまり焦らず、できることを最大限にやることを継続していきたいです。

私自身、園内の子どもの様子を見る機会や、お父さんとの交流も増え、いいことづくめだと感じています。PTA活動は「お母さんがやるもの」だという先入観から「お父さんも楽しめるPTA活動」に変えていけたらと思います。



この情報誌は赤坂・青山地域の在住・在勤・在学者および赤坂・青山地域のために活動を希望する方々の編集委員によって作成しています。

赤坂・青山地域情報誌 第62号 令和5年(2023)11月発行 (発行部数: 23,300部)

編集: 港区赤坂・青山地区タウンミーティング 地域情報の発信・交流分科会

発行: 港区赤坂地区総合支所協働推進課 〒107-8516 港区赤坂4-18-13 TEL: 03-5413-7013 FAX: 03-5413-2019